

港南造形タイムズ

号 外

港南生、「高校展」で圧倒的パフォーマンス!! 今年も全国大会へ府下最多選出!!

— 第66回大阪府高等学校美術・工芸展「高校展」レポート —

(平成26年8月12日～17日 於：大阪市立美術館)



大阪の「高校展」は、まさに高校生の夏の風物詩。全国トップレベルの質を誇ります。港南造形からは300名を超える出品者があり、優秀賞21名、奨励賞61名という受賞者数をはじめ、量・質ともに圧倒的な成績をおさめました。3年生の参加が多い高校展ですが、港南造形はおもに1・2年生が出品して頑張っています。

また、高校展の優秀作品から選出される来年の全国高等学校総合文化祭「全総文」出品者に、本校から6名の生徒が選ばれました。全総文は「文化部の甲子園」「文化部のインターハイ」などとも呼ばれ、現在、本校は連続出場記録更新中です。

<「全総文」選出生徒の作品>

上段左から

絵画部門：

田中媛透美（2年）

瀧口千波瑠（2年）

谷口綾乃（2年）

下段左から

工芸部門

高野千聖（1年）

本山智美（2年）

和田菜々（2年）



近畿大会でも勇躍!!

— 第34回近畿高等学校総合文化祭「近畿文」レポート —

(平成26年11月7日～9日 於：福井県立美術館、フェニックス・プラザ小ホール)

港南生の作品は「近畿大会」でも圧倒的な存在感を放っていました!

本当に
立派でしたよ

<「近畿文」出品生徒の作品>

左から

絵画部門：中栖圭隆（3年）、彫刻・立体部門：森坂みゆ（3年）、

版画部門：藤原悠聖（3年）、工芸部門：栗須以織（3年）



3年生進路速報 順調な滑り出し!

提携関係にある有力美大は勿論のこと、推薦入試・AO入試で次々と進学を決めていっています。(11月20日現在、大阪芸術大、大阪成蹊大、京都嵯峨芸術大、京都精華大、京都造形芸術大、成安造形大、神戸芸術工科大、他) 国公立大学志望生徒も来春入試に向けてがんばって取り組んでいます。

就職状況もデザイン職を含め順調です。



30周年行事より

30周年行事で生徒たちの印象に残ったのは、記念展と対談会。

記念展では卒業後も旺盛に制作活動に打ち込む卒業生の方々による熱のこもった作品が多く、生徒たちにとって良い刺激になりました。



そして、対談会では卒業後に芸術関係でお仕事をされている4人の方々から、諦めない心と自分の信じた道を貫く達成感を伝えていただきました。今、本校に学ぶ生徒たちにとって、本当に頼もしい、そして、優しい先輩方でした。